

令和3年度 第3回

琉球大学 人を対象とする医学系研究倫理審査委員会議事要旨

日 時：令和3年6月16日（水）9：30～10：59

場 所：医学部管理棟3階 大会議室及びWeb会議

出席者：高橋委員（病院長補佐）、宮里委員（医学研究科）、中村(幸志)委員（医学研究科）、小林委員（保健学科）、福島委員（保健学科）、粟田委員（保健学科）、米本委員（保健学科）、古川委員（保健管理センター）、金城委員（大学病院）、中村(宗立)委員（外部委員）、友利委員（外部委員）、末吉委員（外部委員）

※審議に先立ち、令和3年度第2回開催の委員会議事要旨の確認を行い、承認となった。

<議題>

議題1：研究計画の審議(3件)

審査結果：条件付承認(1件)、保留(2件)

議題2：研究継続の適否に関する審査(研究実施状況報告：32件)

審査結果：承認(32件)。1件は逸脱の報告があったが、逸脱内容と研究者の対応に問題がないことを確認し、研究の継続が承認となった。

議題3：新指針で導入される中央一括審査の本学での運用について意見照会

運用を確定し、適宜見直すこととなった。

議題4：琉球大学人を対象とする生命科学・医学系研究実施及び倫理審査規則等の制定(案)について

運用を確定し、適宜見直すこととなった。

<報告>

報告1：利益相反自己申告書について

今回申請のあった議題について、自己申告書に基づき臨床研究利益相反審査部会において審査され、問題ないと判定されたことが報告された。

報告2：迅速審査結果について

前回委員会開催以降に行われた迅速審査の結果について以下のとおり報告があった。新規に承認された課題名は別紙のとおり。

- ・審査件数 15 件（承認 7 件、審査中 8 件）
- ・前回審査中であった申請件数 5 件（承認 4 件、審査中 1 件）

報告 3：終了報告(13 件)

問題なく研究を終了したことの報告があった。

報告 4：中止報告(1 件)

研究計画からの逸脱はないことを確認した。

報告 5：有害事象報告(2 件)

全て、中央一括審査を利用し研究の継続が承認となっているため、本学では報告とした。

以上

別紙 新規に承認された迅速審査一覧

1	当科で経験したTOVS(Transoral Videolaryngoscopic Surgery)症例について
2	沖縄県内の病棟看護師におけるバーンアウトとHighly Sensitive Personの関係性
3	沖縄県の耳鼻咽喉科疾患におけるアレルギー検査結果の調査
4	心房細動患者の至適降圧レベルを検討する無作為化比較試験
5	アグレッシブATLの予後に影響する因子について検討する多施設共同前向き観察研究
6	上部消化管内視鏡検査における胃癌検出を低下させる因子の検討とLCI併用に伴う検出能上昇の検証
7	日本人における新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関する重症化因子の探索—多施設共同後ろ向き観察研究—
8	悪性骨軟部腫瘍切除後に使用した大腿骨遠位腫瘍用人工膝関節置換術（KMLS system）の長期成績JMOG多施設共同研究
9	日本語版医療従事者のための異文化間能力測定尺度の作成とその信頼性・妥当性の検討
10	上部消化管疾患および病的肥満症に対する治療成績・治療経過に関する検討
11	HTLV-1キャリアにおけるホジキンリンパ腫様組織像を示す病変の統合的解析研究
12	ハンセン病既存検体を用いた遺伝子発現解析による各病型の発症機序の解明